



保安品質方針

我々は、決して東電福島第一事故を忘れない。

安全の追求には終わりのないことを肝に銘じ、保安品質に関する活動方針を定める。

方針1 安全第一を行動のよりどころとする。

方針2 自らの役割を認識し、責任を誠実に果たす。

方針3 懸念がある場合は、迷わず意見を表明する。

方針4 「人の安全」、「製品の安全」、「工場の安全」を担保するため、保安品質を不断の努力により向上させる。

方針5 法令を満足するだけでなく、社会に受け入れられ、感謝されることを常に目指す。

重点項目

重点1 潜在的リスクを意識した「安全行動の自己点検」の徹底

重点2 新規制基準対応工事を^{スリーエス}3Sの観点から検討し安全に遂行

重点3 工場立上げと施設管理における原子力安全の確保

2022年4月1日
原子燃料工業株式会社
社長 伊藤義章